

10月3日の金環皆既日食

編集部

今年10月3日は、アイスランドとグリーンランドの間の海上で金環皆既日食が起こる日でした。この日食は高度が最高で5度という極端な悪条件のため、まず海上での観測は無理と考えられていました。

Sky and Telescope 1986年9月号に、E.M.Brooks氏が航空機による観測の可能性について書いていましたが、その記事の通りの観測が行われたようです。詳細はわかりませんが、朝日新聞10月9日夕刊の写真と、S&T誌にのった日食帯図を紹介します。なお、写真は約1万2千メートル(4万フィート)上空で写したもので、地図上の各地点の数字は、その地点での平均雲量を10分のいくつで表したものです。



✦
ジェットから
撮った金環食
✦

天
アイスランドと
グリーンランドの
間の大西洋上空一
万二千メートルを飛ぶジェット
機が三日にとらえた金環食(写
真、AP)。三百ミリレンズを
使用。月面の山や谷がわかる。
今年唯一の金環皆既食で、北米
大陸では部分食が見られた。

